

平成 29 年度茨城県立笠間高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	A 妥当である (1) <input checked="" type="radio"/> B おおむね妥当である (4) C あまり妥当でない D 妥当でない	○各部,各科ともに学力向上に対する取組が図られていると思われる。 ○一部の項目で, 実際の成果に比して評価が低目のものが見受けられる。 ○自己評価の課題について理解があると思われる。 ○重点目標の達成状況を正確に把握し, しっかりした自己評価ができていると思います。 ▲内容的にはまとめてあるが, 学校での体験をした教科を進められる後の対応に対しても考えていただきたい。 (ていく上での)
2 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	A 妥当である (2) <input checked="" type="radio"/> B おおむね妥当である (3) C あまり妥当でない D 妥当でない	○重点目標の達成状況につながる具体的方策への評価にやはり低目のものがあり, 客観的に見ればもっと高い評価となるべきと思われる。 ○しっかりした自己評価ができていると思います。 ○内容で合っている。
3 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input checked="" type="radio"/> A 十分把握している (5) B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	○自己評価が辛目であるということは, 課題を十分に把握していることを表している。 ○次年度への課題を十分に把握していると思います。客観性・妥当性のある分析から課題を認識しています。高校生ですが, アンケート回収率(97.2%)が高く, 正確な分析につながっています。 ▲アンケートの教員, 生徒の設問では, 肯定的でない評価に対する総括を行い, 問題点を掘り起こし, 次年度に生かして欲しい。 ▲次年度へ向けて行っていただきたい。 ▲追加として, 学校外での対応も含めた内容をしていただきたい。

<p>4 学校の改善方策への対応は適切か</p>	<p>A 適切である (2) <input checked="" type="radio"/> B おおむね適切である (3) C あまり適切でない D 適切でない</p>	<p>○課題と連動した改善方策が設定されている。 ○▲就職の方もいるので、外部からの企業説明も取り入れてはと思います。指導等も進んでいるので適切と思います。 ▲学生は精神的に自己確立に揺れ動く世代とも言える。健全な心を育む取組と支援を望みます。 ▲保護者アンケートにおいて、授業についての意見・要望がでていますが、それらに対する改善策が見えないような気がします。(教師の授業力向上など)</p>
<p>5 その他 (各学校の状況に応じて設定) これからの笠間高校が進むべき道は明確か</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A 明確に示されている (2) <input checked="" type="radio"/> B おおむね示されている (2) C あまり示されていない D 示されていない</p>	<p>○問題点はよく整理されており、資源を生かして選択と集中によっての将来像は教職員間で共有されている。 ○笠間高校の取組や活躍が新聞等で何度も報道され、素晴らしいことだと思います。さらに笠間高校の良さが認知され、志願者が増えることを望みます。 ▲他校と違う笠間高校らしさを明確に示し、その得意とするところを研ぎ輝かせる事も必要かと考えます。 ▲進学者が増えている状況がみられることから、学力向上に努めてほしい。 ▲学校をPRして、多くの学生が集まれる高校として進めていただきたい。</p>

○良いところ ▲課題・要望事項